

令和7年度 学校だより



りんごの里から 1月号

青森県立弘前第一養護学校 令和8年1月20日発行 高等部教頭 加福千佳子

新たな年を迎え、みなさまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

年末年始、雪国の見慣れた景観。深々と降り続く雪、ふわふわの雪、足跡のない一面真っ白な景色。こどもの頃はわくわくし、毎日が楽しみだったその景観。。。「あれ？雪かきイイじゃん！」運動不足解消！と外に出るものの、その気合は三日坊主。今では、雪かきの重労働の思いが先立ち、窓に向かい大きなため息をつく日々となりました。それでも、昨年度よりまだ積雪が少ないことを職員室で話題にし、みんなで雪かき疲れをいたわりあっています。春の雪解けを迎えるまで、互いに声を掛け合い、けがや事故に気を付け、雪国の冬を乗り越えましょう。

「チーム高等部」

創立60周年記念 高等部祭！！

ちょっと紹介します

スローガン「笑顔万歳！」を掲げ、12月5日（金）、6日（土）の2日にわたって開催されました。初日は生徒のみの参加で、開祭式や作業実演・販売学習・買い物学習・展示見学が行われました。開祭式では、この10年の思い出ビデオが上映され、弘一養の歴史を感じるとともに、こどもたちの成長がみられました。作業



実演は、それぞれに工夫を凝らした作業班の紹介があり、笑いが起こる場面もまた高等部らしく喜ばしい時間でした。販売・買い物学習の時間は、各班2グループに分かれ、交代しながら生徒も先生方も存分に自分たちの活動時間を楽しんでいたのが印象的でした。2日目は家族、来賓、卒業生、地域の関係者の方々が来校し、ウエルカムセレモニー、作業実演、販売、ステージ発表等が行われました。販売

では、各班ともににぎわい、行列ができていました。おすすめ製品の紹介をする生徒、会計を間違わないように緊張しながら取り組む生徒、廊下で大声で案内をする生徒と



それぞれにこれまでの学習の成果を発揮し、その表情や態度からは、「達成感」の気持ちの高まりが伝わってきました。後半のステージ発表は、

事前に作成した「応援うちわ」で会場一丸となり発表者を盛り上げました。カラオケ、ダンス、MC・・・ステージでパフォーマンスをすることはとても勇気がいることと思いますが、好きなこと、得意なこと、任されたことに真剣に取り組んでいる生徒た



ちはとても頼もしく、輝き、そして楽しい時間と感動をくれました。

また、あたたかい声援、拍手、激励の言葉をかけてくださったご来場の方々にも改めて感謝申し上げます。生徒たち自身も互いに頑張った仲間にエールを送り、今年度の高等部祭を終了しました。来年度はどんな内容で、どんな仕掛けで盛り上げてくれるのか・・・どうぞご期待ください。



「チーム高等部」は、もっともっとパワーアップして頑張ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。